

父母の会について



会長 目崎 政隆



明けましておめでとうございませう。

協力をお願いし、厚く御礼申し上げます。

新潟産業大学は、私立大学としては新潟県で最も古い歴史をもつ大学です。長引く不況の中でも、先生方の熱心な教育、ご指導で常に90%以上の高い就職率を維持しております。また、自然豊かで学生が学ぶには非常に恵まれた環境にあります。

「父母の会」は、このような大学の教育活動を援助し、大学と家庭との連絡強調を緊密にし、大学の発展に寄与すること、を目的として次の事業を行っております。①全体総会、②各支部総会、③文化講演会、④奨学貸付金、⑤部活動への援助、などです。

総会は、多数の会員のご出席をいただきました。学生による、武道、楽器演奏、歌唱などは、会員の皆様にたいへん好評でした。又、就職活動体験談は、学生の考え方、悩みなどを聞き、私共父母に

とつて、たいへん参考となり、又考えさせられたりもしました。この企画は続けてもらいたいですね。会員の方々には、一人でも多く足を運んでいただきたいと思っております。

支部総会は、六支部すべてで開催されました。昨年度は三支部の開催でしたので、「父母の会」にとつて、大きな前進と思っております。支部総会に向け、支部長さんをはじめ役員の方々には、ご苦労も多々あったことと思いますが、たいへんご苦労さまでした。

最近、テレビや新聞報道では、いじめ、虐待、自殺等々の暗いニュースばかりです。どうなつてしまったのでしょうか。近年はパソコンや携帯などの情報関係が進化し、多種多様な膨大な情報量が昼夜を問わず飛び交っております。便利になった反面、ゆとりとかスローな部分が欠如してきているような気がします。私共父母はもちろんですが、大学側にもこのことを考慮しつつ、学生の教育にあたっていただければ幸いと存じます。

最後に、新潟産業大学と父母の会の益々の発展のために、皆様方のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第十三回総会

平成十八年六月十一日(日)第十三回父母の会総会が、新潟産業大学講堂にて開催されました。

当日は天候に恵まれ、多くの父母の方々からご参加いただき盛会を博しました。

また、例年総会前に行われております大学主催の『個別面談会』も実施され、学習や生活状況及び就職相談など、大学の先生方と父母との間で熱心に話し合われました。

午後からは風間幹事長の司会で総会が進行され、はじめに目崎会長が挨拶に立ち、まず大学の熱心な教育・指導に對してお礼を述べられ、父母の会の目的を説明後、昨年度諸事情により支部総会が三支部しか開催されなかつた事に触れ、今年度は全支部で開催されるよう、会員皆様で守り立ててもらいたいと協力を呼びかけました。

続いて吉田邦夫学長が挨拶に立ち、父母の会からのご支援に感謝の気持ちをお述べられ、来年度、柏専学院六十周年、大学設立二十周年を迎えるにあたり、祝賀会開催の計画を説明されました。その後、戦後の教育や就職を取り巻く環境の変遷に触れ、昨今の若者の離職率の高さは、決して若者の辛抱が足りないだけではない状況を述べられました。各家庭へのお願として、小さな事でも成果が出

ているときは評価し、誉めてあげて欲しいこと。苦しんでいる仲間がいると知ったときは、父親が自分も苦しんできた体験を話して欲しいこと。自分が愛する家族を養っているという自信を持つて欲しいことなど、安易に会社を辞めることがないよう、家庭で話し合いを持つてもらいたい旨を呼びかけられた。

その後、平成十七年度事業報告・会計報告。平成十八年度事業計画案・予算案が説明され承認を受けた後、大学から、教務関係・就職関係・学生生活関係の現況報告がなされました。

総会終了後は、毎年好評となつている学生たちによる演舞が披露されました。観ている人が思わず姿勢を正してしまうような迫力ある空手道部による型、そして大草原を彷彿させる内モンゴル留学生による馬頭琴の演奏と歌など、何れ劣らぬ素晴らしい演舞でした。続いて、これも毎年好評な四年生による就職体験発表会が行われました。



平成18年度父母の会 役員

会長	目崎 政隆 (新潟支部)
副会長	帆刈 昇一 (新潟支部長)
副会長	斎藤 富雄 (中部東海支部長)
幹事長	風間 栄一郎 (新潟支部)
会計	久保 研一 (北陸支部長)
会計監査	佐藤百合子 (新潟支部会計)
幹事	大場 利秋 (北海道東北支部長)
幹事	瀬間 栄治 (関東支部長)
幹事	丸山恵美子 (近畿以西支部長)

預金一覧

(平成18年3月31日現在・単位:円)

種別	金額	満期日	備考
事業積立金	定期預金	1,000,000	平成17年6月18日 平成18年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	定期預金	735,000	平成17年6月18日 平成18年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	定期預金	650,000	平成18年6月28日 平成18年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	定期預金	735,000	平成17年6月18日 平成19年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	定期預金	645,000	平成18年6月28日 平成19年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	定期預金	645,000	平成18年6月28日 平成20年度事業に使用目的の積立金 北越銀行(スーパー定期自動継続)
	計	4,410,000	
奨学基金積立	定期預金	2,000,156	平成18年6月9日 平成6・7年度 奨学基金積立第四銀行(スーパー定期成長型)
	定期預金	1,500,118	平成18年6月9日 平成8年度 奨学基金積立第四銀行(スーパー定期成長型)
	定期預金	1,500,118	平成18年6月9日 平成9年度 奨学基金積立第四銀行(スーパー定期成長型)
	定期預金	1,500,118	平成18年6月9日 平成10年度 奨学基金積立第四銀行(スーパー定期成長型)
	計	6,500,510	
合計	10,910,510		
決済用	1,557,250		北越銀行柏崎支店
普通預金	1,325,000		北越銀行柏崎支店 特別会計 奨学貸付金
計	2,882,250		
決済用普通預金	2,750,000		北越銀行柏崎支店 平成18年度入学者会費前受分

父母の会会計

収入の部

(単位:円)

科目	17年度予算額	17年度決算額	摘要	18年度予算額
会費(新入生のみ)	2,550,000	2,590,000	20,000円×129名=2,580,000円(1年生) 10,000円×1名=10,000円(大学院生)	2,750,000
当年度事業積立金繰入	2,495,000	2,495,000	前徴収した平成17年度分事業費取崩分	2,385,000
総会懇親会費徴収分	0	31,000	1000円×31名	
雑収入	3,849	1,607	預金利息他	1,750
前年度繰越金	1,811,151	1,811,151		1,557,250
計	6,860,000	6,928,758		6,694,000

支出の部

(単位:円)

科目	17年度予算額	17年度決算額	摘要	18年度予算額
事務費	100,000	26,650	通信費・事務用品費・振込手数料他	70,000
役員会開催費	300,000	156,564	通信費・交通費・昼食代他	300,000
総会開催費	700,000	497,736	通信費・印刷費・懇親会費他	700,000
支部活動補助費	1,575,000	704,911	北海道東北支部	0円
			新潟支部	469,205円
			関東支部	66,573円
			北陸支部	0円
			中部東海支部	120,430円
			近畿以西支部	0円
教職員派遣交通費	48,703円			1,560,000
事業開催運営費	940,000	886,087	講演会開催経費	940,000
部活動補助費	500,000	500,000	公認部活動(遠征・強化合宿)の補助	500,000
会報発行費	140,000	49,560	通信費・印刷費・郵送料他	100,000
卒業行事関係補助費	250,000	250,000	卒業パーティ経費	250,000
福利厚生費	340,000	260,000	慶弔費(中越地震被災見舞金13人)	100,000
奨学事業費	100,000	100,000	留学生を支援する会への寄附金	100,000
18年度事業積立金	640,000	650,000	前徴収事業費の当該年度までの積立金	0
19年度事業積立金	635,000	645,000	前徴収事業費の当該年度までの積立金	690,000
20年度事業積立金	635,000	645,000	前徴収事業費の当該年度までの積立金	685,000
21年度事業積立金			前徴収事業費の当該年度までの積立金	685,000
雑費	5,000	0		14,000
次年度繰越金	-	1,557,250		
計	6,860,000	6,928,758		6,694,000

総会アンケート(抜粋)

○総会を機に下宿に寄っており、大変喜んでます。他の大学とは異なり、発表会も楽しみの一つです。(人文四年 母)

○初めて参加したのですが、就職体験談の発表はとてもよかったです。一人ひとりの学生に大学の理念をしっかりと身につけてやってください。(産業一年 母)

○総会での発表会はいつも感激しております

就職活動体験談

小玉太祐さん 経済学部(新潟県労働金庫)



私が、本格的に就職活動を開始したのは、1月頃からです。その時期から、合同企業説明会、個別企業説明会に参加しました。私は

大学で学んでいる経済・金融の知識を活かせる仕事に就きたいと考えていましたので、県内の金融機関を中心に約15社の説明会に参加しました。

両親に望む事は実際いろいろあるので、要約すれば『子供のことを理解し、信じて、温かく見守ってほしい』ということとです。就職活動は不安がつきものです。その時にチカラになるのが、友人や家族との触れ合いや会話です。どんな些細なことでもいいので、口うるさくならない程度にこまめに気を使って頂ければと思います。

また、就職活動を始める前に、是非一度子供と腹を割って話し合いをしていただきたいと思えます。例えば、勤務地の問題ですとか、転職の問題ですとか、業種の問題ですとか、後々内定が決まってから、言い争いにならないように、早い段階から、キチンとした話し合いの場を持つて、お互いの本音をぶつけあつて、相互理解を進めていただきたいと思います。得てし

す。日頃先生方職員の皆様には親切丁寧に接していただきありがとうございます。子供も楽しく大学生活を送っています。(人文四年 母)

○学長・現況報告・就職体験談など大変参考になりました。本日参加してよかったと実感しています。(経済一年 父)

て、公務員や大企業を勧める傾向が多いと思えます。私も公務員や名の知れた大企業に魅力や憧れを感じることもありましたが、中小企業にも素晴らしい企業は数多くあります。公務員だ、大企業だというプレッシャーが、みすみすチャンスを逃す結果になると思います。

就職活動は非常にお金がかかります。スーツやカバンの用意、それ以上に、交通費や証明写真代、郵便物代などの日々の活動費が地味にかかります。就職活動中は、精神的また時間的制約から、アルバイトもままなりません。この就職活動をしている半年から一年間の期間が、これからの人生を決めると言っても過言ではありませんので、経済的な援助をお願いしたいと思います。

最後に、就職活動ではインターネットが使用できる環境が必要です。昨今の就職活動では、ほとんどの企業が、インターネット上から説明会や選考試験の受付を行なっており、試験の可否もメールで送られてきたりします。新潟産業大学も、充実したパソコンの設備を持っており、夜に自宅でゆっくりと作業が出来るというのには、非常に大きなアドバンテージになると思います。一人暮らしのお子様の場合は、なかなか難しい面もあると思いますが、ご検討をお願いしたいと思います。

■内藤朋絵さん

人文学部 英文学アドバンシング(英)



就職活動を本格的に始めたのは、2月の始めからです。近年、企業へのエントリー方法は、多くの企業がパソコンでしか受け付けをしてくれません。その為、パソコンは就職活動では必需品です。また、3年生の後半から、学校の掲示板や大学ホームページの就職関係を必ず見ることや、就職ガイダンス、クレベリン検査、自己分析講座、SPI模試、2月には就職合同研修会などがあるので、絶対に参加する事を薦めます。就職ガイダンスなどで面接のやり方を練習しますが、本番に向けて2月に行われる就職合同研修会にぜひ参加をすべきです。

情報の入手方法は就職課の掲示板や、インターネット、広告チラシ、職業安定所にも何回か足を運びました。特に合同企業説明会に多く参加しました。この合同企業説明会に参加することで、自分が気になる企業の話や面接聞くことができ、そこでも聞けない情報も得ることができました。何よりも企業の方に自分の顔を憶えて頂くために何回も話を聞きに行きました。

希望としては自宅から通える距離の職場を探していましたが、見つかることはできませんでした。2月に大学体育館で行われた合同企業説明会で今回内定を頂いた企業を知りました。なぜ、この企業に決めたかというと、新潟で行われている合同企業説明会に何度も足を運び、話を聞き、会社見学会にも参加し、直接目で見て、他社にはないあたためを感じました。また現場を見せて頂き、自分がやれると思った仕事だったからです。

就職活動で悩んだことは、自分が何をしたいのかがはっきりと決まらなかったことです。当初は事務職をと思っていた反面、現場で部品造りにも携わりたかったと思っていました。しかし、さまざまな企業説明会や会社訪問をしていくことにより、今の職場

を見つけたことができました。また就職活動で実感したことが女性の就職枠が依然として厳しかったことであり、大学名によって選択された企業もあったことです。しかし、臆することなく、新潟産業大学の一生生として自信を持ち、挑戦することなどを友人と語り合いました。そんななか、家族の協力は具体的ではなくても精神的にフォローして貰ったと思っています。

最後に就職活動を通じて感じたことは、色々な企業を訪問して直接その実態を見て、より多くの質問をしたほうが自分にプラスとなり、企業の方にも好印象を与えることができます。企業に自分をアピールすることが重要です。就職活動してすぐに内定を頂けるわけではないので、一度落ちてもめげずに自分に合った職業を見つけて欲しいと思います。企業は新潟産業大学の生徒に期待しています。

■阿部優樹さん

経済学部(備)ソリマチ経営



私が就職活動をして大事だと思ったことを二つと後輩にがんばってほしいことを述べたいと思います。

まず一つ目は、就職課をたくさん利用したことにあると思います。私は今年の2月から就職活動を始めたのですが、職種や業種を決めることから内定に至るまですべてを私は就職課で決めたいという過言ではないと思います。3月には第一希望に決めていたソリマチ経営に履歴書を書かなくやと言っただけのもの、何から書いていいかわからないか、どんなことを書けばいいかわからないか、就職課の先生に相談すると、会社の事業内容を十分に研究し、自分が入社したいと思う気持ちを履歴書に書いてみなさいという言葉を聞いてから履歴書が完成するまで毎日就職課に通いました。私は高校から大学を通じて身に付けた簿記の知識や基本的な経営学の知識を活かしたいと思いいソリマチ経営を受験しようと

決めていました。その気持ちを文章にして誤りがないか、ここはもうちょっと違う書き方の方がいいんじゃないかなど、しっかりと指導を頂き、私なりに100点に近い履歴書を期前より、とても早く会社に提出することが出来ました。私が内定を頂いたソリマチ経営では面接や適正試験がありませんでした。内定を頂いた時に社長が理由を語ってくれました。それは、他の人の応募書類が締め切り間際に届いたのに対し、私の書類が一番早く、しかも締切日より相当早く提出されたことが、入社への志を強く持っていると判断され、適正検査や面接が免除されたことでした。そのとき、この会社に絶対に入りたいという気持ちが相手に伝わっていたことがとてもうれしかったです。就職課に内定報告をしたとき、先生や友達とみんな嬉しかった時がとてもうれしかったです。

二つ目は早めに行動することです。一番の悩みは業種や職種を決めることですが、あらかじめ決めておくと、全く決めていないのでは、今後のやる気や面接での内容などに大きくかわってくると思います。去年の今頃は、私もまだ就職課を全く利用していませんでした。2月に就職活動を始めたときはとても苦労しました。私は、サービスマスターのアルバイトをしていたので、当初はサービスマスターを受験していました。二次試験の段階ではもうソリマチ経営のこととしか頭になく、面接の時に辞退することになってしまいました。初めからしっかりと将来の目標と自分が進むべき道が決まっていたらこのようなことは無かったと思います。1、2年生には今のうちにしっかりと学生生活を充実してほしいです。その充実方法は何でも構いません。アルバイトをするのもよし、部活やサークルに明け暮れるのもよし、遊びも勉強も一生懸命になつてほしいと思います。そして私は、後輩に役立つ情報を伝えて卒業できればと思っています。

第十一回文化講演会

本年は、地元柏崎市出身で、日本語ブームの火付け役となられた北原保雄先生をお迎えし、「言葉を意識する」を演題に講演いただきました。先生のお人柄もあり、時にはユーモアを交えて会場の笑いを誘いながらも、非常にわかりやすく、丁寧に「言葉」について解説いただきました。講演終了後も会場からの質問が相次ぎ、その質問一つひとつに丁寧に答えられ、時間をオーバーしての和気藹々の講演会でした。十二月には任天堂DSソフトの「クイズ!日本語王DS」も発売されるとのことです。日本語ブームはまだまだ続きそうです。先生の今後益々のご活躍を祈念申し上げます。

【講師プロフィール】

新潟県柏崎生まれ

日本語学者、元筑波大学長

1984年 筑波大学教授、1998年に筑波大学長となる。日本語研究を積極的に続けるとともに、「日本語逆引き辞典」(大修館書店)や「全訳古語例解辞典」(小学館)など辞典を編集。2002年には「明鏡国語辞典」(大修館書店)をまとめた。2004年学生をサポートする独立行政法人日本学生支援機構の理事長に就任。同年、「問題な日本語」を上梓した。TBS系「新潟放送」木曜日「クイズ!日本語王」出題問題 監修



# 第19回紅葉祭

平成18年10月7日(土)～9日(祝)の三日間、学生会、学生行事実行委員会主催の「紅葉祭」が開催された。

初日は「タウン編」と称し、市街中心部東本町通りを歩行者天国にして、学生と教職員、一般市民が一緒に楽しめるイベントを開催。

既に今年で七年目となり、柏崎市民にも馴染みとなった「タウン編」ですが、今年で三年連続の雨模様。にもかかわらず大勢の方々にお願いいただきました。特に子供たちには雨も関係ない様子でぬり絵やボールすくいをしたり、ミニSSLやバッテリーカーに乗ったりと、楽しそうにこの「タウン編」を満喫していました。学生が子供たちと関わっている姿は大学では見られない、とてもほのぼのとさせる光景でした。また、ステージで開催されたイベントにも大勢集まり、市民も飛び入りでゲームやクイズに参加していました。恒例となっているイベント最後のビンゴ大会は、歓声ありため息ありの大イベント。賞品をもらった方の喜んでいる姿、雨の憂鬱と疲れを吹き飛ばして貰えるものでした。

例年大学の講堂で行われていた父母の会主催の講演会は、初めてこの「タウン編」に併せて東本町の市民プラザを会場にして開催しました。講師には柏崎市出身で元筑波大学学長、財団法人日本学生支援機構理事長の北原保雄氏を迎え「言葉を意識する」と題して言葉のもつ微妙な違いを分かりやすくお話いただきました。ここ最近の日本語ブームも相まって、北原氏の講演を聞きに多くの会員および市民が来場され、熱心に講演に耳を傾けておりました。

二日目からは会場を大学キャンパスに移し「大学編」を開催。二日目も曇り空から時折雨が落ちてくる天候となり、会場を屋外特設ステージから体育館のステージに変更しイベントを開催しました。経営音楽部のライブや、学生行事実行委員会による多彩な



茶道部のお茶会や映画上映、英国写真展などキャンパスの学園祭ムードは最高に盛り上がり、大成功に終わりました。今年お越しになられなかったご父兄の皆様にも、ぜひ学生たちのパワフルでエネルギー溢れる学園祭を一度ご覧になっていただきたいと思っております。

この総会の企画については、その後のアンケートもいただきました。色々な意見をいただきました。その中で多かったのは子供さんの生活の場が見れて安心したとか、個人面談ができてよかったとか、中でも就職活動体験談を聞いて大変良かったと言



イベント、雨で体育館に会場を移してのフリーマーケットなどに学生や市民の方々、卒業生など大勢来場くださった。キャンパス内は大盛況となりました。注目の産大ドリームジャンボの賞品は豪華国内旅行。沖縄への旅行切符を手に入れた学生は仲間間に囲まれ大喜びの様子でした。また、市民公開教育フォーラム「地元新潟産大への期待を語る」では、コーディネーターに前柏崎教育長を、パネラーに本学同窓会会長や柏崎商工会議所専務、市教育委員、市PTA連絡協議会事務局長など多方面の方々にお願いいただき、産業界との交流促進や生涯教育の拡充、地元大学の有利性のアピールなど熱心にお話をしてくださりました。

三日目はようやく晴天に恵まれ、屋外特設ステージでイベントを開催することが出来ました。吹奏楽部演奏会や内モンゴル留学生による民族文化発表会は、客席の学生や市民から大きな拍手が上っており、また恒例のお笑いライブにはアタック25の司会、児玉清氏のモノマネで一躍有名となった博多華丸・大吉客は四回目をオーバーし、キャンパス中庭は大きな笑いの渦となっておりました。また、二日目雨で順延となった第一回新潟産業大学全日本モンゴル相撲大会には国内に在留する中国内モンゴル自治区やモンゴル国からの社会人や留学生が一同に集まり白熱した試合を行っており、国際スピーチコンテストは日本語部門、外国語部門ともに年々内容も濃く、発表者のレベルも高いコンテストとなっております。

**雑感**

父母の会の皆様、明けましておめでとうございます。私も、父母の会の役員をさせて頂いてから、二年が経ち月日の経つ早さを感じております。平成十九年を迎え父母の会の活動も終盤となつて参りましたが、この父母の会の活動の中で主軸といえ、やはり昨年の父母の会総会ではないかと思っております。そこで、大学の置かれている状況やまた教職員の方々の指導方針などを示している状況やまた教職員の方々の指導方針などを示していただきました。父母として、大いにその熱意に感謝しております。

この総会の企画については、その後のアンケートもいただきました。色々な意見をいただきました。その中で多かったのは子供さんの生活の場が見れて安心したとか、個人面談ができてよかったとか、中でも就職活動体験談を聞いて大変良かったと言

われる父母の方がとても多かったです。この「就職活動体験談発表」は、その発表する学生の就職に賭ける姿勢と努力そして、家族の協力が真剣に語られそれに感銘される方々が多かったという事だと思っております。

大学の教職員の皆様も、これからの変化して行く時代の中でより良い大学構造を考えていただき、より実践的なカリキュラムで学生を育てていただきたいと思います。

この総会の役割が、父母の方々の安心感を生む会が無ければならないと感じています。そして、父母の会は大学と家庭、そして子供たちのこれからの支えていく会だと思っております。

会員の皆様、今年も総会や文化講演会を予定しておりますので、ぜひ積極的なご参加をお願い申し上げます。

父母の会幹事長 風間 栄一郎

## 平成18年度 公認部主要大会成績一覧表

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学年)	成績	
空手道部	第42回東日本大学空手道選手権大会	団体 藤岡一樹(経4)、野中宏佑(経3)、遠藤拓哉(経2)、唐木隆二(経2)、阿部祥朗(経1)、山崎誠(経1)、個人 形・組手 南山敏彦(経1)	2回戦進出 形・3位	
	第51回北信越大学空手道選手権大会	団体 風間一貴(経4)、野中宏佑(経3)、遠藤拓哉(経2)、唐木隆二(経2)、月岡結紀(経2)、阿部祥朗(経1)、南山敏彦(経1)	3位	
卓球部	第54回春季北信越学生卓球選手権大会	団体戦 山本拓実(経4)、張瑛宇(人4)、近藤圭佑(経3)、遠藤拓哉(経2)、大野武史(経2)、佐々木和也(経2)、関安宇(経1)	3位(インカレ出場)	
	卓球部	シングルス	張瑛宇(人4)、佐々木和也(経2)、関安宇(経1)	優勝 ベスト4 ベスト8
		ダブルス	張瑛宇、関安宇	2位
	卓球部	平成18年度夏季北信越学生卓球選手権大会	団体戦 張瑛宇(人4)、近藤圭佑(経3)、遠藤拓哉(経2)、大野武史(経2)、佐々木和也(経2)、張瑛宇(人4)、関安宇(経1)	4位
卓球部	卓球部	シングルス	張瑛宇(人4)、佐々木和也(経2)、関安宇(経1)	優勝 ベスト4 ベスト8
	卓球部	ダブルス	張瑛宇、関安宇	優勝
水泳部 水球部門	第82回日本学生選手権水泳競技大会【水球競技】	水科達也(経4)、戸野人(経3)、南木秀人(人3)、布目敬徳(経3)、井上祐樹(人2)、瀬岡大也(経2)、徳田哲也(経2)、丸山博成(経2)、渡辺常忠(経1)、松岡忠也(経1)、関下和宏(経1)、中野基平(産1)、渡辺秀哉(産1)	ベスト8	
	平成18年度関東学生水球リーグ戦	上記メンバーに加え、三井田裕(経1)	2部1位	
水泳部 水泳部門	第79回関東学生選手権水泳競技大会	男子4部200Mリレー	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		男子4部400Mリレー	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		男子4部100、200M自由形	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		男子4部400個人入り下り	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
ライフセービング部	第19回全日本ライフセービング種目別選手権大会	サーフレス	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、3位	
		ボートレス	遠藤望(人4)、青木博展(人2)、4位	
		タフマリリー	遠藤望(人4)、青木博展、1位	
		ボートレス	遠藤望(人4)、青木博展、5位	
ライフセービング部	三洋物産インターナショナルライフセービングカップ2006(日本代表派遣)	ビーチラフティング	青木博展(人2)、5位	
		ボートレスキュー	青木博展(人2)、6位	
		アイアンマシ	青木博展(人2)、8位	
		サーフレス	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、4位	
ライフセービング部	第21回全日本学生ライフセービング選手権大会	サーフレス	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		チェンブレスキュー	遠藤望、川崎寛益(人4)、岸田耕一、諸橋辰徳(経1)、1位	
		ボートレスキュー	遠藤望、青木博展、3位	
		ボートレス	遠藤望、青木博展、岸田耕一、6位	
硬式野球部	第32回全日本ライフセービング選手権大会	男子総合	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		サーフレス	遠藤望(人4)、遠藤望(人4)、5位	
		ボートレス	遠藤望(人4)、青木博展(人2)、5位	
		ボートレスキュー	遠藤望、青木博展、2位	
硬式野球部	関甲信18年度春季リーグ戦	3部リーグ	出場	
	関甲信18年度秋季リーグ戦	3部リーグ	出場	

\*成績はブロック大会以上を掲載